

/	解説
/	NO10

連立方程式 NO10	
中 2	値引きの問題

NAME	mistake

問1 お弁当とお茶を1つずつ買いました。特売日だったので、お弁当は定価の10%引き、お茶は定価の8%引きで代金の合計は950円で、定価より100円安くなりました。お弁当とお茶の定価を求めよ。

	お弁当	お茶	合計
定価	x	y	1050
値引き代	$\frac{10}{100}x$	$\frac{8}{100}y$	100

式	$x + y = 1050$	答え	$x = 800$ (弁当)
	$\frac{10}{100}x + \frac{8}{100}y = 100$		$y = 250$ (茶)

問2 お弁当とお茶を1つずつ買いました。特売日だったので、お弁当は定価の20%引き、お茶は定価の15%引きで代金の合計が7410円で、定価より1590円安くなりました。お弁当とお茶の定価を求めよ。

	お弁当	お茶	合計
定価	x	y	9000
値引き代	$\frac{20}{100}x$	$\frac{15}{100}y$	1590

式	$x + y = 9000$	答え	$x = 4800$ (弁当)
	$\frac{20}{100}x + \frac{15}{100}y = 1590$		$y = 4200$ (茶)

問3 お弁当とお茶を1つずつ買いました。特売日だったので、お弁当は定価の30%引き、お茶は定価の25%引きで代金の合計が2095円で、定価で買うと2900円でした。お弁当とお茶の定価を求めよ。

	お弁当	お茶	合計
定価	x	y	2900
値引き代	$\frac{30}{100}x$	$\frac{25}{100}y$	805

式	$x + y = 2900$	答え	$x = 1600$ (弁当)
	$\frac{30}{100}x + \frac{25}{100}y = 805$		$y = 1300$ (茶)

問4 お弁当とお茶を1つずつ買いました。特売日だったので、お弁当は定価の40%引き、お茶は定価の30%引きで代金の合計が~~1080~~1080円で、定価で買うと1680円でした。お弁当とお茶の定価を求めよ。

	お弁当	お茶	合計
定価	x	y	1680
値引き代	$\frac{40}{100}x$	$\frac{30}{100}y$	600

式	$x + y = 1680$	答え	$x = 960$ (弁当)
	$\frac{40}{100}x + \frac{30}{100}y = 600$		$y = 720$ (茶)

問5 お弁当とお茶を1つずつ買いました。特売日だったので、お弁当は定価の15%引き、お茶は定価の30%引きで代金の合計が8900円で、定価より2700円安くなりました。お弁当とお茶の定価を求めよ。

	お弁当	お茶	合計
定価	x	y	11600
値引き代	$\frac{15}{100}x$	$\frac{30}{100}y$	2700

式	$x + y = 11600$	答え	$x = 5200$ (弁当)
	$\frac{15}{100}x + \frac{30}{100}y = 2700$		$y = 6400$ (茶)

問6 お弁当とお茶を1つずつ買いました。特売日だったので、お弁当は定価の25%引き、お茶は定価の20%引きで代金の合計が615円で、定価で買うと790円でした。お弁当とお茶の定価を求めよ。

	お弁当	お茶	合計
定価	x	y	790
値引き代	$\frac{25}{100}x$	$\frac{20}{100}y$	175

式	$x + y = 790$	答え	$x = 340$ (弁当)
	$\frac{25}{100}x + \frac{20}{100}y = 175$		$y = 450$ (茶)